

全5回 連続講座

みんなで支える 生き物いっぱいの環境づくり

～自然体験観察園を「来て」・「見て」・「体験して」・「支えて」といった楽しい空間にしていくために～

自然の生態系を身近に感じられる空間をビオトープといいます。
自然体験観察園の一部を「生き物たちのすみか」としての空間にしていくため、
自然体験観察園でビオトープについてみんなで考えましょう。
生き物観察、意見交換、そしてビオトープの設計まで
大阪全体の自然のつながりも考えたビオトープ計画を一緒に作りましょう！

講師など ● 平井 規央先生（大阪府立大学）池口 直樹氏（日本ビオトープ管理士近畿支部代表）
自然体験観察園の生き物に詳しい大阪市エコボランティアさん

場所 ● なにわ ECO スクエア 1階研修室及び自然体験観察園

第1回

1/12
(土)

第2回

2/2
(土)

第3回

2/23
(土)

第4回

3/2
(土)

第5回

3/23
(土)

各回 13時～15時

※第2回と第4回は11時～12時の体験学習に自由参加できます。

【主催】 大阪市環境局

【運営】 特定非営利活動法人 イー・ビー・イング

みんなで支える生き物いっぱいの環境づくり

各回の内容

※各回 13時～15時

第2回・第4回の11時～12時は自由参加です。

第1回 「ビオトープ」の基本的な知識を学びます。

1/12 現地確認・生き物観察を通じて、

(土) ビオトープ空間のイメージを話し合しましょう！

第2回 ビオトープの役割と来そうな生き物、

2/2 自然体験観察園の生き物について

(土) 学びます。土壌生物を観察し、土の中の生き物の役割を考えます。

自然体験観察園全体を多面的に見ることについて話し合しましょう。

自由参加(11時～12時) 朽ち木や落ち葉の下から、腐葉土を採取し土壌生物の観察準備を行います。

※荒天時の講座の中止について

午前7時の時点で気象警報が大阪市内に発令されている場合は、講座の開催を中止します。

中止の場合は、なにわエコスタイルのFacebook、Twitterでお知らせします。

第3回 自然体験観察園の植物などについて

2/23

学びます。自然体験観察園を「来て」「見て」「体験して」といった楽しい空間にするため「支え方」について話し合しましょう。

第4回 湿地環境の生き物のすみかづくりの事例

3/2

(土) についてご紹介。
さあ、始めよう！自然体験観察園を生き物いっぱいにするためのワークショップ。

自由参加(11時～12時) 観察園内の樹木の識別ラベルを取りつけ、毎木調査の体験学習を行います。

第5回 第4回までの意見交換について

3/23

ふりかえてみましょう。
(土) これまでの調査データも参考にして、自然体験観察園全体に、そして鶴見緑地へ、よりひろい自然のつながりに目を向ける話をしましょう。

【対象】 どなたでも

【定員】 先着30名程度(原則として全5回の講座に連続してご参加いただける方)

【参加費】 無料

【持ち物】 特になし 動きやすい服装 靴でご参加下さい。

【申込方法】 ①～⑤をご記入のうえ、Eメール、FAXまたは電話でお申し込みください。

①お住まいの市区町村 ②参加者氏名(ふりがな) ③年齢

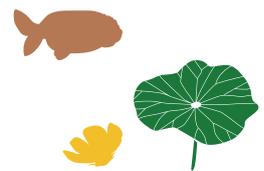
④メールアドレス ⑤電話番号(当日連絡のつく携帯電話等)

締切：1月11日(金曜日)17時まで

※ただし、空きがある場合は前日17時まで申込みを受付ますのでお問い合わせください。

【申し込み・問い合わせ】 **なにわECOスクエア**

雨天決行
(警報発令の場合は中止)



なにわECOスクエア

開館時間：9時～17時30分

休館日：月曜・水曜

※休館日が祝日の場合は開館し、翌日が振替で休館となります

〒538-0036

大阪市鶴見区緑地公園 2-135

TEL：06-6915-5820 FAX：06-6915-5824

E-mail：eco-sq@naniwa-ecostyle.net



なにわエコスタイル

<http://www.naniwa-ecostyle.net>



【地下鉄】長堀鶴見緑地線「鶴見緑地」駅下車、徒歩5分

講座・イベントの案内や、これまでのイベントのレポートは、ホームページ「なにわエコスタイル」に掲載しています。